

＜平成29年度事業計画書＞

【事業方針】

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催地については、海の森水上競技場に決定したが、当協会としては、地元競技団体として大会開催およびその後のレガシー計画について、今年度から積極的に関与することが求められると推察する。

一方で当協会としては、東京都、(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、(公社)日本ボート協会等から、必要な情報を入手し、開かれた協会運営を目指すことで、地元協会として都民、国民に対して、ボート競技の魅力を発信し理解を深めていただけるよう努めたい。また、加盟団体はじめ関係各位との連携を重視し、今後の決定事項の実現に邁進したい。今期はその体制構築と検討開始等も既存事業とともに当協会に求められる重要事案と見做す。

各本部の事業については、引き続きそれぞれ安定化を図るとともに、参加者ならびに関係者のニーズを把握することでその改善点を見付け解決に取り組み、各事業のブラッシュアップを進めたい。

競技開催事業については、お花見レガッタの参加クルー過密状態を緩和するため、大会を2部構成にするなど、広範な層を対象にした魅力ある、かつ安全確保に万全を期したレース運営に注力していきたい。東日本選手権(2,000m)に、東京近郊を中心に全国から審判あるいは競漕会運営関係者のボランティアとしての参加を計画的に呼びかけ、今後求められるノウハウの共有と関係者への水平展開も視野に入れた運営を目指す。

普及事業ならびに強化事業については、昨年同様、着実な実施が求められるので、ボランティアスタッフや用具備品の拡充など、必要な手配もスムーズに執り行えるようにしたい。そのために経験豊富な先輩諸兄やボート競技経験者等に積極的に関わっていただける仕組みの構築が必要である。

各本部の事業計画は以下の通りである。

【各事業計画】

1. 競技開催事業

- ・以下の通り、競技会を開催する。

平成28年12月18日 ※1	第29回関東ブロックマシンローイング大会	戸田
平成29年3月25、26日 ※2	第66回お花見レガッタ(第1部)	戸田
4月16日	第66回お花見レガッタ(第2部) 第27回東日本中学選手権競漕大会	
7月23日	第2回東日本夏季競漕大会	戸田
7月15、16日	第67回東日本選手権競漕大会(2,000m)	戸田
10月14、15日	第40回東日本新人選手権競漕大会	戸田
	第13回スカル選手権競漕大会	
	第27回東日本中学新人選手権競漕大会	

※1 第29回関東ブロックマシンローイング大会は、本来平成29年1月に実施する大会であるが、会場の都合により12月実施となったものである。

※2 お花見レガッタは大学、社会人を対象とした第1部と、高校生、クラブを対象とした第2部とに分けて実施する。

2. 普及事業

- ・以下の通り、大会を開催する。

10月14日	第17回谷古茂盾争奪マスターズ競漕大会	戸田
10月15日	第7回小学生レガッタ	

- ・例年どおり活動を行うが、特に各水域のボート教室へ参加する小学生及び中学生に対するボート競技への動機付け（マシンローイング競技会出場促進も含む）、ボート競技ができる水域の整備「船着き場、ボート置き場、艇庫」の新設及び増設を促進していく為の関係機関への助言及び協力に力を入れていく。又、戸田ボートコースや各水域で行われるレガッタ、マシンローイング大会の支援助成を行う。

3. 強化事業

- (1) 以下の通り、予選会を開催する。（高校関係は高体連との共催）

5月14日	国体少年チャレンジマッチ	戸田
6月10日	第72回国民体育大会ボート競技 成年都予選会	戸田
6月18日	第65回全国高等学校選手権競漕大会 都予選会	戸田
9月10日	平成29年度関東高等学校選抜競漕大会 都予選会	戸田

- (2) 以下の事業を強化事業として実施する。

① 国体候補選手強化事業

- ・1月から選抜選手選考合宿を実施し、3月までに平成29年度の選抜選手を決定する。（補欠選手も含む）
- ・4月以降も強化合宿や遠征を計画し、継続して強化を進めていく。
- ・5月14日、国体少年チャレンジマッチを全種目実施し、優勝クルーを東京都少年代表クルーとする。
- ・11月、12月は大規模合宿を実施予定。（東京都全体の競技力の底上げを目標とする）

② 国体強化遠征

- ・以下の通り、国体強化遠征・強化試合を予定する。

4月9日	三大学レガッタ	戸田
4月16日	お花見レガッタ	戸田
4月21日～23日	中日本レガッタ	愛知池
4月29日	グリーンレガッタ	戸田
5月4日～7日	朝日レガッタ	琵琶湖
8月下旬	福井レガッタ・中部選手権	久々子湖

- (3) 以下の5事業を（公財）東京都体育協会の受託事業として実施する。

- 国体候補選手強化事業
- ジュニア選手強化事業
- ジュニア育成事業
- オリンピック候補選手強化事業
- トップアスリート発掘事業